



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 18-12

6月号

発行 2017年5月19日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会を成功させよう！」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Our Future Begins Today 私たちの未来は今日より始まる」
	松川 厚子		
会計	山崎 純子	アジア会長主題	「Respect Y's Movement ワイズ運動を尊重しよう」
書記	森下 千恵子	東日本区理事主題	「For the Future, Act Today 明日に向かって、今日動こう」
		関東東部部長主題	「組み合わせられ、結び合わされて、造り上げられてゆく」

6月

わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。ヨハネの手紙1 4章10節

This is love; not that we loved God, but that he loved us and send his Son as an atoning sacrifice for our sins.(John4-10)

2016年5月の統計(5月27日)

在籍11名 出席者10名 (うちメーキャップ2名) 出席率91%

6月例会のお知らせ

日時: 6月26日(月) 午後6:30~

場所: YMCA 川越センター

通常より遅い時間となりますが、区大会を終えて、7月以降新年度の川越クラブのことについて話し合いたいと思います。ご参集下さい。勤務の都合などで、多少遅れての参加も歓迎です。

第20回東日本区大会を終えて

東日本区理事 利根川恵子

川越クラブのみなさま、6月3日(土)~4日(日)に第20回という記念すべき東日本区大会を無事に終了することができました。1年以上にわたる準備から当日の運営、とみなさまがそれぞれの持ち場で、粛々と役目を果たしていただいているお姿に胸が熱くなる思いでした。特に、大会実行員会委員長をお務めいただいた松川厚子さんには、心からのお礼とねぎらいのことばを贈らせていただきます。ありがとうございました。

本当におかげさまで、終了後、多くの方から、小さなクラブの川越がよくぞやったと、心温まるメッセージをメールやフェイスブックで頂戴しております。もちろん、川越クラブだけでは到底成しえなかったホストクラブとしての役割を、埼玉、所沢クラブのメンバーが補ってくださり、また関東東部のクラブのメンバーのご支援もあり、何とか務めることができたことは事実です。埼玉、所沢クラブのみなさま、そして関東東部、また当日は他の部の方まで、ご協力いただきましたことに心から感謝を申し上げます。

寄せられたコメントの多くが「川越らしい」おもてなし、「川越らしさ」の感じられる大会、というものでした。限られた予算で、川越クラブの持てる賜物をフルに活用した運営が、みなさまに「川越らしい」と認められたことと受け止めております。ステージのお花を生けてくださった松川厚子さん、外の入口の立て看板を書いてくださった牛村永代さん、ピアノの伴奏をしてくださった山崎純子さん、初めて参加したメンバーのためのコサージュを早業で作ってくださった吉田公代さん、木遣り、お囃子、ジャズカルテットと地元のリソースをフルに活用して盛り上げてくださった鎌田政稔さん、荷物の搬送、受付、クロックと機動力を発揮してくださった森下千恵子さん、事務局として多数の電話やファックスの問合せを裁いてくださった河合今日子さん、そして全般にわたり、区の仕事とともに大会の事務もこなしてくださった吉野勝三郎事務局長、山本剛史郎書記、吉田公代会計にも改めて感謝申し上げます。さらに、直前からお手伝いに加わっていただいた、教え子の生川美樹さんにも、無理なお願いをいやな顔せずお聞きいただき、運営に大きな力となっていたいただきましたことにお礼を申し上げます。

私の理事の任期も残すところ2週間を切りました。次期理事の時から2年間にわたり、川越クラブの

みなさまには物心ともにご面倒とご負担をお掛け致しました。この経験が各個人のワイズライフの糧となりますように、また川越クラブの発展のきっかけとなりますように祈らずにはられません。2年間、本当にありがとうございました。これから、できる限りの恩返しをさせていただきます。



「第20回東日本区大会」を終えて

大会実行委員長 松川厚子

まず6月3・4日に大会が無事終了いたしました。これはひとえに利根川理事と実行委員会の方々のお蔭と思ひ、深く感謝しております。2日早朝、アジア会長タン・ミン・シャオさんを迎えに川越プリンスホテルに伺い、車でゴルフ場に行きました。ゴルフ場で、参加者の皆様とお会いして所沢クラブの小関さんと受け付けを行い、全員記念写真を撮ってから小関さんの車で2人はウエスタ川越に帰り、川越センターから荷物を運んで搬入・整理をしている利根川さん達に合流しました。

私は、翌日演台の横に置く花をその場で生け、理事の指示どおりに役員会が始まる前迄に作業を終えました。夕方川越YMCAで鎌田さんと待ち合わせて、表彰の景品を買うのを手伝い前夜祭会場の東武ホテルに移動する。また小関さんと受け付けをやり、1日目修了。鎌田さんと牛村さんの担当らしく前夜祭はとても盛り上がり、終了後川越クラブは残って、翌日からの結束を再確認しました。吉田紘子さんがその時傍にいてくれて、なぜかとても懐かしく心強かったのを覚えています。

3日・4日は、大勢の人達が手伝ってくれて大助かり、私はただうろろ動きまわっていただけで終わったような気がしますが、利根川理事のち密な準備と吉野会長のいい意味での細かさのお蔭で皆を動かせたと思います。

其れでも準備不足は、でてしまいましたが、ワイズのメンたちの優しさ、包容力、寛大さ等一番いい面を知ることができ、楽しい大会でした。川越のメンバーもみんな頑張りました。利根川理事の活躍した1年の幕引きにふさわしい会だったかどうかは、わかりませんが、川越クラブが手伝わせて戴きましてありがとうございました。

東日本区大会 知っていましたか？

1. 久しぶりの徹夜

50年前、新入社員の私は、しばしば徹夜でした。新商品開発で、社長への報告会がある一週間ほど前からほぼ毎日徹夜でした。協力会社から試作品を運ぶのに、開通間もない東名高速で居眠り運転して、大事故になりそうになったことがありました。

今回は、2017年5月27日、埼玉YMCA川越センター。参加者の名札印刷原稿と、晩餐会のテーブル割付表作成でした。JTBからもらった参加者リストを基に、Excelを加工して作成する作業です。渡辺大輔さん（東京武蔵野多摩クラブ）の助けを得れば、短時間でできるものと早合点したのが間違いでした。まずは、元データの確認に手間取りました。渡辺さんは、本川越発午後11:15が終電だというので、10:50頃には終わる必要があると思っていましたが、情熱家の渡辺さんは、ここまでやったので、もう少し、もう少し、と言って、11:30を過ぎても止める気配はありません。気になって、どうやって帰宅するつもりなのかと尋ねたら、彼は、私が車で来ていることを知っていて、何時になっても終わるまでやり遂げるので、起きているのが辛かったら、仮眠してもらっていても良いから、やらせてくれと言うのです。そうすると、こちらも寝ているわけにはいきません。結局、終わったのは、12:30。渡辺さんを自宅に送り届けて、帰宅・就寝は午前2:00でした。



2. 夜のオフィスビル探訪

別の日の夜、再度、渡辺さんが手伝ってくれるというので、神田駅近くの彼のオフィスを訪ねることになりました。近くまで来たら電話を下さいと言われて、渋谷から、彼のオフィスに向かいました。ところが、運悪く、途中で、私の携帯電話が電池切れを起してしまったのです。彼は、私の到着が遅いので、心配して電話をしてくれましたが、通じるはずがありません。幸い、私は、彼のオフィスの住所を聞いていたので、途中、ヤマト運輸の配送センターで聞きながら、住所を頼りに彼の勤め先を探しました。そこにはオフィスビル

がありました。会社の名前もビルの階数も知りません。最上階から、順番に、電気のついてる会社を1つずつ訪ねて、渡辺さんを探しました。なかなか見つかりません。ある階で、オフィスの内部は点灯しているものの、入り口ドアはロックされていました。でも、駄目もとでノックしてみました。残念ながら、反応がありません。しかたなく、次の階にエレベーターで降りようとしたその瞬間、室内から解錠する音がして、彼が出て来たのではないですか。わお！！

3. 出席者リスト/晩餐会テーブル番号表

6月2日(金)に川越センターで、草地さんの手助けを得て、彼と出前のカツ丼を食べながら450枚作成したものが、3日(土)に受付が始まっても見つかりません。いらいら！！ 周りに八つ当たりしながら、あちこち探しても見つかりません。ああ！ 最悪では、名札に書いてあるテーブル番号に座って下さいとアナウンスするしかないかと腹を括った、その時です、生川美樹さんから、“吉野さん、ありました！”の声。その後は、皆さんご存知のとおりです。

東日本YMCA連合会長	見川 正子	8	東日本 第1	2
副会長	藤田 伸子	18	東日本 第2	2
常務理事	青山 幸男	8	東日本 第3	5
専務理事	宇都宮東クラブ (3名)		東日本 第4	5
副専務理事	西田 孝子	24	東日本 第5	1
専務理事	西田 孝子	24	東日本 第6	1
専務理事	鈴木 伊山	0	東日本 第7	3
専務理事	北野 正子	12	東日本 第8	3
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第9	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第10	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第11	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第12	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第13	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第14	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第15	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第16	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第17	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第18	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第19	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第20	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第21	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第22	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第23	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第24	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第25	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第26	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第27	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第28	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第29	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第30	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第31	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第32	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第33	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第34	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第35	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第36	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第37	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第38	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第39	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第40	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第41	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第42	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第43	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第44	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第45	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第46	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第47	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第48	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第49	1
専務理事	村上 昭子	12	東日本 第50	1

4. テーブル番号の花籠

割烹“さ々川”との打ち合わせの際に、“さ々川”の担当者から、テーブル上に花を置くと華やかになりますよと提案があり、気になっていました。たまたま、教会の関係で花を扱う人と出会い、相談したところ、特別価格で準備してくれることになりました。利根川さんの承認も得られたので、交渉の結果、税込み単価1,200円で引き受けてもらいました。花屋さんは、鶴ヶ島市の(株)フローリスト花の恵 (Tel:049-298-7835) です。同社と、担当してくれた櫻井望さんに感謝します。今回は、特別価格でサービスしてくれましたので、今後、お花の需要がありましたら、ぜひ、同社をご愛顧下さい。



YMCA 報告

東日本区大会では、クローバークラブの高校生6名とリーダー4名が道案内のボランティアとして参加しました。

事前の下見と練習を重ねた中での参加となりましたが、当日は観光客の方々から予定外の質問(美味しいお店はどこ? バス停はどこ?)などがあり、戸惑ったこともあったようですが、高校生にとって刺激のある社会体験の場となりました。

暑い中での街頭ボランティアでしたので、みんな昼食後は疲れた様子も見られましたが、誰もリタイヤせずに最後まで頑張っていました。ボランティア終了後に川越ワイズの吉田さんからアイスを差し入れていただくと、それまでの疲れがどこかへ飛んでいってしまったかのようにみんな元気を取り戻していました。今後も皆様の温かいご支援をよろしく願いいたします。ありがとうございました。

==== 編集後記 ====

第20回東日本区大会裏方の記

記念すべき第20回東日本区大会を前にして、全くお手伝いできない状態で申し訳ない限り。せめて大会の3日間は全力で頑張るぞ!と勢い込んでいたところ、なんと私が死守して書き込んだ勤務予定表の休日に上司が休暇予定を入れている。「ななっ、なんです! わたくしは2年前から予定を入れているんです。先着順ですから!!」上司は人気グループ Perfume の追っかけファンなのだ。絶対に譲れないという。タダならぬ気配にいつも休んでばかりいる同僚が「僕が頑張りますから」ということでなんとか参加することができた次第です。

今回は裏方で大会の表舞台のほとんどを見ることはできなかったけど、記念講演の鳥塚亮氏と楽屋でお話できたのは、ちょっと役得でした。

C. M